

『みたいまちづくり』

平成7年度 当初予算概要

☞ 一気に色づけ、まちづくり

三月定例市議会において、平成七年度の当初予算案が審議され、一般会計外十三特別会計の予算が決定されました。

明るい兆しが見え始めたとはいえ、依然として厳しい財政環境の中、長期総合計画に定めた「明るく健康でうるおいのある都市づくり」を一層推進するため、街路、公園、下水道など都市基盤整備を引き続き行うほか、福祉・健康・教育などソフト面を重視した積極型予算となっています。

平成七年度の予算概要、主要事業等を表してみました。

☞ 真心こめて、お届けします！

老人福祉計画二年次目として、各地区ボランティアの方々のご協力により、一人暮らし老人等への給食サービスを市内全地区で月三回実施します。また、在宅介護機器のレンタル制度を導入し、申請に即応するとともに、業者が直接申請者宅へ搬送する体制を整えました。また、訪問入浴サービスは、対象者が週一回は利用できるよう充実します。

在宅福祉施策充実 九七七万円

☞ 怠りなく、災害対策！

阪神・淡路大震災は、大地震の恐怖と防災の必要性を改めて認識させるに余りあるものとなりました。本市も東海沖及び南関東地域直下型地震の強化地域に指定されていることから、今回の震災は他人事では済まされません。

本年度予算では、耐震性貯水槽三基の整備を始め、消防団無線の配備、消防関係車両の整備等を進めるとともに地域防災計画の見直しも行っていきます。

耐震性貯水槽 一六八四六万円
その他防災対策 一六五八七万円

☞ 快適な住空間の提供！

今まで所得制限により公営住宅に入居できなかった中堅所得者向けに、一〇一㎡、3LDK、駐車場一台分付きの快適な公営住宅を井倉地内に建設します。既に、一号棟が完成し、入居が開始されています。本年度から翌年度にかけて2号棟（七階建四二戸）を建設します。

